

FLORE21 ホットニュース

このたびの能登半島地震において被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

2024年最初のホットニュースのお届けです。

本年もよろしくお願いいたします。

初市から1週間が過ぎた市場ですが、まだまだエンジンが温まらない、ゆっくりしたスタートの2024年です。とはいえ、1か月後にはバレンタインデーが迫っています。その時までにはエンジン全開でいけるように盛り上がることを期待します。

今週のホットニュースは、

○大田店 スイトピー全盛期！ だけど今年の出荷は少なめです。

○世田谷店 人事異動前の最後の大事な「ラナンキュラス フェア♡」

○葛西店 鉢物のシンビジウム 色・形ともに期待がもてます。

○会長小池のコラム(過去記事) 「リーダー」とは
以上の3レポート+1です。それでは、どうぞご覧ください

OFLOの部屋

2024年初めのホットニュースを担当させていただきます驚見です。

本年も宜しくお願い致します。

今年最初のフェアである「スイトピー」フェアをご紹介します。

昨年からの天候不順で入荷が少なく、スイトピーを沢山見ることはできませんでしたが岡山県・宮崎県・佐賀県・愛知県の色とりどりのスイトピーが並びました！



ダスティープック

←

オレンジリップル

→





初恋



藤かすみ



モカ



宿根サイトピー



デニム



サマーサイトピー白

発色の良く華やかなサイトピーが並び、早朝から直ぐに売れました！！

今が最盛期のサイトピー！

花弁の形が飛び立つ蝶に見えることから「門出」という花言葉が連想されました。

3種類の花びらが左右対称に1・2・1と並んで1つの花となっていることから

1月21日は「サイトピーの日」

今季は入荷量が少ないからこそ、限られた旬なサイトピーをぜひ手に取って頂きたいです。



大田店 鷺見

世田谷店おすすめ

『ランンキュラス』

【フェアのディスプレイにメロメロです】



2024年1月12日金曜日、フローレ21世田谷店は、ラナンキュラスフェアをしました。

さて、私が世田谷店に配属され、約一年半、以前いた葛西店とはまた違う環境で、新しいスタッフ達やたくさんのお客様に囲まれ、たくさんの経験をさせていただきました。また、世田谷店の仕入れスタッフとしてお客様に喜んでもらえるお花を仕入れようと努めてまいりました。

そしてこの度、来月2月より世田谷店から再び以前いた葛西店に異動することになりました。

そんな中、今回のラナンキュラスフェアは、ラナンの仕入れ担当である私の世田谷店最後のフェア担当だったので。これは、この店舗での一年半の集大成と思い、大変張り切って仕入れし、ホットニュースにしよう当日もお店に少しでも早くお花を出そうと必死で分荷作業をしていたところ、あまりに必死だったせいか、今回のホットニュースの素材を撮り損ねるという大失態を犯してしまいました。

しかしながら、いくつか取れた中からカワイイラナン達を紹介していきたいと思います。

『長野県／上伊那農協』

PONシレンテ・PONキャンディ



さまざまな産地がPONシリーズをだしていますが、品質が安定していて推しです。巻もシッカリ多く、フリンジしているPONPONシリーズはどれも、とても可愛いです。

『長崎県／島原雲仙農協』

ラナモネレイ・ラナモネピンクジュレ



長崎県で主に作られている品種で、頭の大きさは小さめではありますが、日持ちは良いです。比較的硬切りですが、シッカリ咲いてくれます。レイは絞りが入った複色系で、ピンクジュレは、その名の通り透明感のある濃めのピンク品種です。萌えます。

『長野県／フラワースピリット』
シャルロットシリーズ



ラナンキュラスの王道といってもいい産地です。
その中から、シャルロットシリーズにフォーカス！濃P、オレンジ、ベージュとバリエーションもあり、上位等級のローヌのボリュームと言ったら、大満足です。

『山形県／細谷園芸』
細谷さんのオリジナル品種達



最後に一番の推し産地：細谷さんです。
写真はフリフリシリーズでもう少しするとモコモコシリーズが出てきます。どちらもボリュームがあって、とてもかわいいラナンキュラスを生産してくれています。
その他にもスタンダードな品種もありそちらもシッカリしていて信頼の置ける産地さんです。

以上、大変簡単になってしまいましたが、今推しのランキュラス達のご紹介でした。

葛西店に正式に異動になる2月まで、あと約半月になってしまいました。残りの世田谷店での勤務も、一人一人のお客様に丁寧に接し、一つ一つのお花を丁寧に吟味しお客様に喜んで使って頂けるお花の仕入れを心がけて、ここでしかできない経験を最後までしっかり積んでいこうと思います。

古巣である葛西店戻っても同様に、世田谷店での経験を生かして、また少し成長した自分で、葛西店のお客様たちに喜んでもらえる仕事をしていけたらと思います。

世田谷店 森田

仕入れの素★葛西店

Happy New Year 2024!



昨年暮れに毎年恒例の新宿 神楽坂の清隆寺に門松をお納め無事年を越すことができました

清隆寺は勝海舟公ゆかりのお寺ととても歴史を感じさせてくれるお寺さんです

懐かしい神楽坂を上り赤城神社の近くにありませう興味ある方は立ち寄ってみてください

特に年末から多く流通するシンビジウム

毎年新しい品種がでまわる花、豪華で気品さも感じられる花 シンビジウムをご紹介します

ワンダーランド

茶色よりのオレンジが現代代さを感じさせてくれる色味ですね。切り花でも流通しているので出荷があれば買ってみたいと思います





福娘

何とも正月に似合いそうな名称ですね
とても可愛らしく優しい色目の花です

夜想曲 やそうきょく →

ノクターンと呼ぶのでしょうか

ショパンのノクターンを連想してしま
います。はっきりとしたグリーンと深いリ
ップの赤が大人の夜の雰囲気醸し出し
ています



←まっ赤な太陽

画像では明るめですが実際にはネーミング通
り深い赤色のシンビジウム

なかなか切花では無い濃い赤のシンビジウム
です。

切り花で流通したらこれも買いたいですね

スペースシティ

鮮やかですっきりした色目のシンビジウム
他グリーンのメロンパンナもおすすめですが
こちらも綺麗な品種です



←つながり

ピンクのリップが可愛らしいですね

純愛歌→

優しいピンク色ですね



←ディーピンパクト

黄色のインパクトが強いのでこのネーミング
ですかね。

どうしても名馬の名前が連想しますが、はっきりとした黄色の品種です

ミルクティ

ワンダーランドよりもオレンジが濃いです、
可愛らしいオレンジ色ですね
とても素敵な花です



年末にかけてのシンビジウムの出荷のピークは過ぎましたが、まだまだ春先まで国産ランの時期は続きます。

ご紹介させて頂いたのは園芸の品種ですが、園芸品種の方が新品種多く今後切り花で出回る物もあると思います。

今後がたのしみです

私は2月から板橋店勤務となります。葛西店に配属され7年お世話になりました。葛西店のお客様、そして市場関係者様、葛西店スタッフの皆様 お世話になりました。ありがとうございました

本年も、より一層のサービスの向上に努め皆様に満足できる商品を提供できるよう邁進してまいります。

葛西店 石村

会長 小池潔のあれこれコラム (過去記事)

「リーダー」(2016年01月08日号より)

今、多くの組織が必要としているのはリーダーである。フローレ21のような株式会社だけでなく、NPOやサークルまで、人が集い何かを成し遂げる、そこには必ずリーダーの存在が不可欠である。

それではリーダーの定義は、人を動かし結果を出す人と言われている。さらにリーダーの資質として、使命感、モチベーション、メンタリティーが高い。知識経験を積んでいて、行動力のある人。そんなリーダーがどこに存在するのか、私は巡り合ったことがない。

それでは優秀なリーダーがいないのか。決してそうではない。私のまわりでも優れた成果をあげているリーダーがいる。そのリーダーの共通点を見てみると何より部下



の信頼を得ていること、部下の適正をしっかりと見定めていることである。

リーダーたる人間も含め人間力を絶えず磨き、高めなければならない。その人間力を高めるための方策は、掲げた目標を達成することが一番の力になると私は考えている。

できない理由を探すのではなく、できる理由、やるための理由を掲げ努力することもある必要だろう。リーダーは部下と真剣に向き合い、妥協を許さない意志が必要だ。そのことで必ず新しい局面と部下の成長が見えてきて、自信につながるであろう。

私自身が部下で、どのようなリーダーであれば共に喜びを分かち合えることができるのかを考えてみると、リーダーの本当の条件が見えてくるような気がする。それは私ばかりでなくすべての人に通じる「自分が思い描く理想のリーダー像」だと思う。

自分の思いや考え方を聞いてほしい。将来の夢や希望も与えてほしい。さらに多くの人はいつも自分を高め、人間的に成長したいと思っている。

そしてやがて家族のため、友人、世のために役に立ちたいとも思っている。まだまだリーダーに期待する思いはたくさんあると思うが、リーダー自身が私利私欲で行動してはならない。

私はリーダーだけがその資質を持っているのではなく、組織の中で活動する人々ができるだけこれらの資質を持てることが大切である。

わが社に立ち返ってみると、萌芽が各自から少し顔を出している。しかしこの萌芽を摘んでしまうのが社長であったりリーダーであったりすることが多い。我々はこのことしっかり認識しなければいけない。

近頃マスコミに多々取り上げられるようになったウルグアイ元大統領ホセ・ムヒカ氏。「世界で一番貧乏な大統領」として有名になった。給料の9割は貧しい人に寄付をし、自身は10万円で生活をしている。

資産は30年前のフォルクスワーゲンと自宅兼用の自給する農地、たったこれだけである。

海外での会議には専用機を持ってないため、エコノミークラスで行くか、友人のメキシコ大統領の飛行機に同乗させてもらうのだという。

彼が世界中に感動を与えたブラジルのリオデジャネイロでおこなわれた、「国連持続可能な開発会議」での発言の一部を再現する。

